

関西打楽器協会 設立40周年記念

パーカッションフェスティバル 2026

スーパー・ガラ・コンサート

The Symphony Hall

三村奈々恵



Andy Akiho/mARImbA
Anthony Fiumara/An Index of Wood

神保 彰



「ウエストサイドストーリー」よりメドレー

大茂絵里子



藤倉 大/momo “もも” (世界初演)
ピアノ/ブエノスアイレスの夏

小森邦彦



坂田直樹/寄木の大樹 (世界初演)
Sven-Ingo Koch/Wood and Metal (世界初演)

アンコールピース
リベルタンゴ

齊藤易子



齊藤易子/KuruKuru Kreisel

パイアス・チェン



パイアス・チェン/Hibiki (響) - Version b
ガーシュウィン/ラブソディー イン ブルー

2026年 **5月3日(日)** 16:00開演(15:00時開場) **ザ・シンフォニーホール**

◆料金/S席 ¥5,000/A席 ¥4,000/大学生 ¥3,000/中高生 ¥2,000 [全席指定・税込]

発売日: 2025年12月15日(月)

◆主催/関西打楽器協会・ザ・シンフォニーホール

◆後援/全日本打楽器連盟・関西吹奏楽連盟 ◆協賛/株式会社ヤマハミュージックジャパン・パール楽器製造株式会社・株式会社こおろぎ社・星野楽器販売株式会社

◆協力/有エムズドリーム・コマキ通商株式会社・Drum Shop ACT・三木楽器株式会社・小出シンバル・野中貿易株式会社・株式会社瀬楽・アビコ印刷株式会社・有木村運送店

◆プレイガイド/(5/3分のみ) ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333 (火曜定休) www.symphonyhall.jp

(両日分) ローソンチケット/Lコード: 55043・e+(イープラス) <https://eplus.jp/> (パソコン・携帯)

大阪アートエージェンシー/06-6372-4583 (平日9:00~17:00) info@o-art-agency.com

*小学生等で着席にて鑑賞可能な場合は、中高生料金で入場出来ます。*公演中止・延期の場合を除いて、チケット代金の払戻しは承りません。

*やむを得ない事情により、出演者・曲目が変更になる場合がございます。



〈三村 奈々恵〉
国立音楽大学を首席卒業後、ボストン音楽院にて修士号を取得。NYでのCAGコンクールでソロ最高賞獲得をきっかけに世界22カ国以上から招聘され演奏

活動を行ってきた。近年ではリスト音楽祭（奥）に招聘され出演。またSnowden作曲“Long Distance”協奏曲版を東京にて世界初演。ウィーン国立音楽大学やアムステルダム音楽院など各国の大学やフェスティバルに招聘され指導も行う。またドイツマリンバ協会主催国際マリンバコンクールをはじめ、イタリア、ベルギー、アメリカ、メキシコ、タイ、中国、台湾、日本で開催されたコンクールにおいて審査員を務める。現在、米アンコール・マレット社アーティスト。ヤマハ・アーティスト。昭和音楽大学非常勤講師。



〈神保 彰〉
1980年、カシオペアでプロデビューして以来、45年の長きにわたって常に音楽シーンの最先端を走り続けるトップドラマー。2007年、ニューズウィーク誌の特集「世界が尊敬する日本人100人」に選出される。メロディーやアンサンブルを1人でたたき出すワンマンオーケストラというスタイルは唯一無二。世界のトップドラマーを紹介するサイトDRUMMER WORLDに初めて載った日本人であり、米ドラム誌Modern Drummer Magazineの表紙を飾った唯一のアジア人でもある。2011年より12年間、国立音楽大学ジャズ専修客員教授を務め、後進の指導にも尽力。86年から始まったソロアルバム制作は現在で33作品をリリース。

近年は初期カシオペアメンバーと組んだ「かつしかトリオ」や鳥山雄司とのユニット「ピラミッド」での活動も活発に行っている。
<https://akira-jimbo.uh-oh.jp/discography/index.html>



〈大茂 絵里子〉
2004年ベルギー国際マリンバコンクール優勝をはじめ、国内外で数多くの最高賞を受賞してきた大茂絵里子は、「実に桁違いの演奏家である事を痛感した」(The Irish Times紙)と絶賛を受ける等、世界で最も注目を集める演奏家の1人。コンチェルトソリストとして、タンペレフィルハーモ

ニー管弦楽団（フィンランド）、アイルランド国立交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、ソフィアフィルハーモニー（ブルガリア）、マゲブルグフィルハーモニー（ドイツ）、大阪交響楽団、ユーゼン交響楽団、オボレフィル管弦楽団（ポーランド）、深セン交響楽団（中国）、ベトナム国立交響楽団、オーケストラニッポニカ、東京佼成ウィンドオーケストラ、愛知県立芸術大学50周年記念オーケストラ、その他、多数のオーケストラとコンチェルト共演。これまでに世界約30ヶ国で演奏活動を行っている。アメリカ、ドイツ、イタリア、フィンランド、ベルギー、メキシコ、タイにて開催された国際コンクールの審査委員を務めた他、ウィーン国立音楽大学、バリ音楽院、ジュリアード音楽院、イーストマン音楽院、シベリウスアカデミー、デンマーク王立音楽アカデミー他、数多くの教育機関にてマスタークラスを行っており、2023年にはオーストリアグラーツ国立芸術大学のアーティストインレジデンスを務めた。現在、ジュリアード音楽院プレラレッジ講師、ニューヨーク大学アーティストインレジデンス、京都市立芸術大学非常勤講師。



〈小森 邦彦〉
西洋クラシック音楽の伝統的最先端としてマリンバ音楽の発展にこだわり、ドイツ・ヴィッテン音楽祭、ダルムシュタット音楽祭、ケルン放送コンサートホール、ニューヨーク・キメル

センター、武生国際音楽祭などで新作演奏を行い、既存作品では、サントリーホールにて武満 徹作曲「ジティマルヤ」を下野竜也指揮、読売日本交響楽団の定期公演で共演したほか、多くのコンサートホールで公演を行う。教育活動として、これまでカーティス音楽院、カールスルーエ音楽大学、アヴェイロ大学、ビルバオ音楽院、北京中央音楽院、PASICなど、国内外の教育機関やフェスティバルに招かれ、マスタークラスなどを行う。現在、愛知県立芸術大学にて後進の指導にあたっている。オランダのアダムス社専属、米国パール楽器契約アーティスト。



〈齊藤 易子〉
2023年度ベルリン・ジャズ賞を打楽器奏者として初受賞。同賞は、毎年ベルリンのジャズシーンで最も顕著な活躍をした音楽家1名に贈られる榮譽ある

賞である。翌年、ドイツ・ジャズ賞ドラム／パーカッション部門でも女性打楽器奏者として初の受賞を果たす。桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコース修了後、ベルリン芸術大学ジャズ科で研鑽を積む。クラシック、ジャズ、即興、現代音楽、HipHopまでを自在に横断する打楽器奏者・作曲家として国際的に活動。札幌交響楽団、デビット・フリードマン、Shing02との共演をはじめ、世界各地のフェスティバルに招かれる。KOKO Trioなど自身のプロジェクトも率いる。札幌市出身。ココロギ社アーティスト。
<https://taikosaito.net/>



〈パイアス・チェン〉
パイアス・チェン氏の代表的な録音作品である「ゴールドベルグ変奏曲」はニューヨークタイムズ紙により「深い表現力」と評され、彼は同世代の打楽器奏者の中で最も重要なプレーヤーとして広く認知されている。マリンバ奏者として、カーネギーホール、ケネ

ディセンター、北京国家大劇院、台北国家ホール、京都芸術センターなど数々の著名音楽ホールでソロリサイタルを行い、またドイツのウーゼドム音楽祭、香港芸術祭、台湾国際パーカッションコンベンション、メキシコのチアパス国際マリンバフェスティバル、ポーランドのドラムフェスト、デンマークのパーカッションプラスフェスティバル、イタリアPAS国際パーカッションフェスティバル、関西パーカッションフェスティバル、瀋陽国際パーカッションフェスティバル（中国）など、アメリカに留まらず国際的な演奏家として活動している。打楽器の作曲家としても広く認識されており、代表作にはエヴェリン・グレニー氏委託作品の「アLEGRO・ブルーターレ」、打楽器アンサンブルとダンサーのための40分のバレエ「ヘブン・アンド・アース」他を作曲。現在、ヤマハ、Zildjian, Remo, Innovative Percussionのエンドーサーであり、オレゴン大学の打楽器主任教授を務めている。

パーカッションフェスティバル2026〈関西打楽器協会主催〉 ゲスト6名による《トーク&パフォーマンズ》

5月2日（土）大阪フィルハーモニー会館（06-6656-7701）

15：30開場／16：00開演／19：15終演

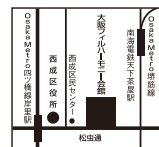
■16：00～16：30 三村奈々恵 / ■16：30～17：00 小森邦彦
■17：00～17：30 齊藤易子 / ■17：45～18：15 パイアス・チェン
■18：15～18：45 大茂絵里子 / ■18：45～19：15 神保 彰

◆入場料＝自由席・税込 ¥3,000（当日500円増）

ローソンチケット [Lコード: 55195] / e+ (イープラス) <https://eplus.jp/> (パソコン・携帯) / 大阪アートエージェンシーで発売

◆問合せ＝関西打楽器協会 TEL 06-6423-0359 FAX 06-6423-0379 (チケットは取扱っておりません。)

A. Osaka Metro 四ッ橋線（西梅田より所要15分） 岸里駅下車 東へ1分
B. Osaka Metro 御堂筋線（大国町乗換え四ッ橋線へ・梅田より所要15分） 岸里駅下車 東へ1分
C. Osaka Metro 堺筋線（天六より所要約20分） 天下茶屋駅下車 南西へ5分
D. 南海線 本線・高野線 天下茶屋駅下車 南西へ5分
（お客様用の駐車場はありません。一般コインPをご利用下さい。）



*両公演共、変更事項は「関西打楽器協会」「SHホール」のHPに掲載致します